

施策評価シート (令和2 年度の振り返り、総括)

作成日 令和3 年 04月 15日

施策 No.	20	施策名	雇用の安定と創業支援の推進
主管課名	商工観光課	電話番号	0285-83-8134
関係課名	情報政策課、いきいき高齢課、農政課、学校教育課		

1. 計画 (Plan)

施策の対象	就労者及び就労希望者						
対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込
就労者数(従業員数)	人	13,539					

施策の目標	雇用機会の創出や雇用環境の整備により、勤労者が安心して仕事を続けており、また、創業者に対する支援により、地域資源の新たな価値が見出だされ、産業の活性化が図られている。
-------	---

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法(算定式など)	各成果指標については、実績より把握。
----------------------------	--------------------

成果指標名	単位	平成30年度基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度目標値
合同就職面接会参加企業数	目標値	29	31	32	33	34	35	35
	実績値		15					
合同就職面接会参加者数	目標値	46	60	65	70	75	80	80
	実績値		13					
UIJターン就業定住助成金交付件数	目標値	1	10	15	20	25	30	30
	実績値		9					
奨学金返還補助金(新規)交付件数	目標値	2	3	3	4	4	5	5
	実績値		11					
創業セミナーの延べ参加者数	目標値	38	42	44	46	48	50	50
	実績値		40					
女性創業塾の延べ参加者数	目標値	74	80	85	90	95	100	100
	実績値		0(開催なし)					
	目標値							
	実績値							

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	事業主は、雇用の確保と従業員の福利厚生の充実に努める。 行政は、雇用機会を創出するとともに、地域で活躍する創業者の育成、支援に努める。
-------------------------	--

2. 実行 (Do) →個別事務事業の実施による (事務事業マネジメントシート参照)

3. 検証・評価と今後の方向性 (Check&Action)

(1) 施策目標達成に対する要因分析と課題 (①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証)

・合同就職面接会は、参加企業30社、参加者60人の目標値に対し、参加企業15社、参加者13人の実績であった。これは新型コロナウイルス感染症対策として、会場が密とならないよう参加企業数や参加者を例年の半数に制限したこと、また感染の恐れから参加者の申込が減少したことが要因である。

・U I J ターン就業定住助成金交付件数は、10件の目標値に対し9件の交付となり、概ね目標とする就業定住を達成している。

奨学金返還補助金(新規)交付(就労者定住促進奨学金返還支援事業)件数は、目標値3件に対し実績11件となり、予想を上回る件数となった。いずれも対象となる方が申請交付されていることから制度周知の浸透が1つの要因であると考えられる。

・創業セミナー及び女性創業塾の開催についても、新型コロナの影響を受けており、創業セミナーは5回実施予定を3回しか開催できず、女性創業塾は2回実施予定を開催を中止し、予定した創業支援を行えなかった。

(2) 今後の方向性 ((1)の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す)

・新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の雇用情勢も悪化しているといえる。そのような中、雇用機会の創出となる合同就職面接会については、コロナ禍の状況を鑑み、工夫を施しながら開催していく。

・移住定住の促進については、関連する補助金の利用促進のため、庁内関係課や事業所等と連携し、周知を強化していく。

・創業者の育成に関しては、各種補助金の交付のほか、創業支援事業計画に基づくセミナーや女性創業塾等の開催について、商工団体と連携し支援していく。

